



# 栃木県看護連盟だより

2025年  
1月発行  
第74号



2024年度  
栃木県看護  
連盟会員数

連盟 7,086名  
協会 12,212名

(2024.12月末現在)

保健師	149名
助産師	261名
看護師	6,488名
准看護師	189名
合計	7,086名

協会比 58% 賛助会員 154名

## INDEX

### 新年のごあいさつ

小倉佳子・高原静子・朝野春美・あべ俊子	2
石田昌宏・友納理緒・中島まゆみ	3
石田昌宏参議院議員来県	4
40代研修・中堅研修会に参加して	5
国会議事堂見学に参加して	6
会員・賛助会員研修に参加して	7
支部別会議に参加して・県別会議に参加して	8
心に残るエピソード・起き上がりこぼし	9
我が家自慢のペット紹介・おいしいお店の紹介	10

発行 者：栃木県看護連盟  
〒320-0838 宇都宮市吉野2-8-15  
TEL 028-610-1035  
発行責任者：栃木県看護連盟会長 小倉佳子  
印刷 所：(株)松井ピ・テ・オ・印刷

# 2025年 新年のごあいさつ



栃木県看護連盟会長  
**小倉佳子**

栃木看護連盟会員の皆様、明けましておめでとうございます。日頃より看護連盟活動に、ご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、今年は第27回参議院選挙の年です。昨年の第2次石破内閣において、阿部俊子衆議院議員が文部科学大臣に、友納理緒参議院議員は内閣府大臣政務官に就任されるなど、看護界において明るい未来につながるのではないかと考えております。一方、高階恵美子候補は惜しくも当選に及びませんでした。

看護職国会議員の皆様には、看護職だからこそ働く環境について細部にわたって理解し、現場の声を届けてくださっております。国会で法律による盤石な体制を作るという成果につないでいただくことが重要ですので、議員が一人減ってしまったことは大きな痛手です。これからも、私たち看護職の、そして国民一人一人の健康を守るため、看護職国会議員を一人でも多く国政に送れるよう取り組んでまいります。

今年の干支は「乙巳（きのとみ）」です。「乙」は十干の2番目で、広がっていく美しい草花を表し「巳」は草木が極限まで成長した状態をあらわし、これからの成長をさらに安定したものへと育てていく年だそうです。看護界にとっても皆様にとっても巳（み）のりある一年になりますようご祈念申し上げます。



日本看護連盟会長  
**高原静子**

明けましておめでとうございます。

皆様に心より新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、年明け早々の能登地震、そして日向灘地震、豪雨災害など、自然災害の多い年でした。そして、多くの困難に立ち向かいながらも、地域社会や医療チームの一員として力を尽くしてこられた看護職の皆様に、深い敬意を表します。その努力と献身が、一人ひとりの命を守り、社会の健康を支える原動力となっています。

今年も引き続き、看護職の人材確保、働き方改革、さらには質の高い看護の提供を目指して、皆様とともに力を合わせてまいります。

今年は「乙巳（きのとみ）」の年です。「乙巳」の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられています。

本年が皆様にとって、健康で実りの多い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



栃木県看護協会会長  
**朝野春美**

あけましておめでとうございます。連盟会員の皆さまには、日頃より栃木県看護協会の活動にご支援、ご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

昨年は能登半島地震や集中豪雨等、全国いたるところで自然災害が発生し、各地に大きな爪痕を残した年でした。また、各種感染症はもとより非感染性疾患への対応等、医療福祉現場は多忙を極めております。その最前線で日々ご尽力いただいている看護職の皆様に改めて感謝と敬意を表します。

さて、少子超高齢化が猛スピードで進む中、看護協会では2025年問題への対応として「看護の将来ビジョン」を策定し、活動を行ってきました。そして現在、次なる2040年問題に対応するために、新たな「看護の将来ビジョン」を策定しています。今後はこの新たなビジョンを踏まえて、どのような健康状態でもその人らしく暮らしていける社会を目指して「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」の実践により一層取り組んで参りたいと思います。

社会情勢が変化し、看護職への期待が高まる中、看護職がその役割を発揮しよりよい活動を展開するには、私たちを取り巻く環境や制度の充実が必須です。そのために、今後も看護連盟と看護協会がさらに協働して、政策実現に向けて取り組んで参ります。

どうか、本年もよろしくお祈りいたします。



文部科学大臣  
衆議院議員  
**あべ俊子**

あけましておめでとうございます。今年も新しい年を迎えることができたこと、大変喜ばしく思います。

前回の衆議院総選挙では厳しいご審判をいただいた中、あべは第二次石破内閣において再度、文部科学大臣を拜命し、これまでに「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。

あべは、岡山県で政治家としてお育ていただきましたが、10増10減で選挙区がなくなり、今回は比例九州ブロックから当選させていただくこととなり、大変ご心配をおかけいたしました。厳しい選挙も力強くお支えくださったみなさまには、必ずや政策でご恩返しをさせていただきます。

かつてないスピードで不確実性や複雑性を増す時代、みなさまの声を聴かせていただき、人材育成のための教育は国の基（もと）と信じて、日々努力してまいります。看護は、命を慈しみ、大切な人を護るための知識と技術が学べる素晴らしい仕事であると、次世代に胸を張って伝えられるよう看護職の地位向上や環境改善に皆様と共に全力で取り組んで参ります。



参議院議員  
**石田 昌宏**

日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。  
先般、栃木県内の各地へご訪問させていただき、多くの皆様からお話を伺いました。現場では、看護記録の多さに対する業務負担や、診療報酬改定による病院経営への影響、多様化する患者さんに対する病棟における様々な問題等、課題が山積しています。様々な課題を伺い、人口減少時代に突入した今、これまでの価値観を大きく転換し、看護の在り方を深く見つめ直さなければならない、と改めて強い危機感を持ちました。また、様々な業種で賃上げが実現してはいるものの、物価高対策が必要です。厳しい状況に置かれている医療・介護等の現場の実情を訴え、補正予算や令和7年度予算等への反映と確実な実施を引き続き求めていきます。

本年も看護連盟・看護協会と連携しながら、寄せられたご意見を国政の場に繋げて参ります。栃木県看護連盟益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を心より御祈念申し上げます。



内閣府大臣政務官  
参議院議員  
**友納 理緒**

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
この新しい年を、内閣府大臣政務官という新たな職務をいただき迎えています。

弁護士は司法、国会議員は立法、政務官は行政に携わるお仕事です。看護職の働く環境を整え、安心して働いていただくために、あらゆる立場でかかわることができることは大変嬉しいことです。政務官としての仕事は、国会議員として作り上げた政策や法律を、今度は実行する立場になります。法律に基づく制度や法律が皆さまのもとに行き渡るように、適切にPDCAサイクルを回しながらより良いものとなるように取り組んでまいります。

看護職の処遇改善、人材確保、働く環境整備、ハラスメント、業務効率化などの看護・医療に関する諸問題には、引き続き、石田まさひろ先生と力を合わせて取り組みます。

看護の現場の声を国政に！初心を忘れず目の前の課題に1つ1つ丁寧に向き合います。本年が皆さまにとってよりよい一年となりますよう祈念致します。



足利市議会議員  
**中島 まゆみ**

あけましておめでとうございます。栃木県看護連盟の皆様におかれましては清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は市政の発展に向け、数多くの課題に取り組む中で、栃木県内の皆様から多大なるご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。本年も「市民とともに歩む議会」を目指し、地域の声を真摯に受け止め、市民・県民生活の向上に向けた政策の実現に尽力していく所存です。特に、地域医療の充実や子育て支援の強化、防災対策の推進など、誰もが安心して暮らせるまちづくりを重点に取り組んでまいります。皆様の貴重なご意見を力に変え、市政に反映させるため、引き続きご指導とご支援をお願い申し上げます。

本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 2024年7月24日 石田昌宏参議院議員来県

県内、南から北7施設を訪問、石田まさひろ議員からの処遇改善についての報告会等、会員の皆様から「有意義な時間でした」との意見が多く聞かれました。また、栃木県議会看護支援議員連盟役員議員との意見交換、看護協会訪問と多忙な一日でした。ご協力していただいた施設の皆様ありがとうございました。



佐野厚生総合病院



国際医療福祉大学病院



芳賀赤十字病院



獨協医科大学病院



(公社) 栃木県看護協会



栃木県議会  
看護支援議員連盟役員と



栃木県医師会事務所前

# 40代研修

7月20日（土）  
コンセーレ アイリスホール

看護師の交代勤務は不可欠であるが、離職の最大の原因である。当院でも、夜間勤務は、不穏患者の増加や緊急入院対応により、看護師の疲労につながっている。病棟での業務改善や院内での夜勤処遇改善の動きはあるが、記録の充実や、身体拘束を避けるため、患者対応には時間を要し企業努力だけでは限界がある。

今回友納議員の講演会を受け、国会への働きかけは看護業界に必要不可欠と痛感し、現場の意見をあげていきたいと考える。

とちぎメディカルセンターしもつが 坂井美穂



# 中堅研修会に参加して

9月12日（木）  
コンセーレ アイリスホール

小倉会長より、看護連盟の活動や歴史について講演していただきました。看護制度改革と労働環境改善のために、政治の決定の場である国政・地方議会に現場の声を届けることが重要だと感じました。後半では、「笑顔で楽しく看護をするために」という講演を聴講しました。看護を行うにあたって【如実知自心】ストレスマネジメントができ、自分の心を正しく知ることが重要であると学びました。心に寄り添う看護が看護の楽しみであると思えるように、セルフマネジメントや心のゆとりを持てる労働環境、制度改革などができる社会づくりに参加できるようにしていきたいと思えます。

獨協医科大学病院 岡田美穂



# 国会議事堂見学に参加して

10月2日(水)

栃木県看護連盟主催の研修で国会議事堂見学をさせていただきました。その立派な建物を初めて見て、まるで小学生のように心躍りました。ここが日本の政治の中枢であり私達に直結する法律が作られていると思うと、身の引き締まるような感覚でした。議員の方々のお話を聞き、看護職の代表を国会に送り出すことが、現場で必要とされる法整備や改革に繋がるということ学びました。そのために看護連盟の方々が日々活動されていることも理解できました。普段あまり感じる事のない「看護」と「政治」の関係性を繋げて考えることができ、今後はより広い視野を持ち連盟活動に協力し活動していきたいと思った貴重な一日でした。もうひとつのメインイベントでもあるランチビュッフェも他施設の方々と共に楽しい時間を過ごせました。貴重な機会を頂きありがとうございました。

御殿山病院 大杉直子



# 会員・賛助会員研修に参加して

11月11日(月)  
コンセーレ アイリスホール

今回の研修では2つの目的があり参加希望しました。

1つは、当院の看護連盟会員が増えないため、どのような活動をしたら良いのか。

情報を得て検討したいと考えていました。研修前の会場では石田昌宏議員が国会で答弁している動画が流れており、このような活動が私たちの給与や手当につながっていることを伝え、看護職の代表が看護職を支援していること、それには看護連盟会員となり応援していくことが大切であると伝えていこうと再確認しました。

もう一つは今回、ハーバリウムの作成の研修で、基本を学びたいと思っていたところでした。以前、退職のプレゼントでハーバリウムを頂き、自分での趣味で作成したいと思っていたところでした。とても簡単に「世界で1つの花」を作成できるのは魅力です。今回、基礎を教えていただいたので、また、違う花で作成したいと思います。

石橋総合病院 神田貴代



# 支部別会議に参加して

2024年度の支部別会議が10月から11月にかけて各支部リモートで開催されました。

今年度のテーマは①支部活動について②後援会活動についてです。日光支部で出席された方々からは、支部の施設訪問や研修会時に石田議員の後援会活動のPRをするなど活発な意見の交換がありました。

栃木県看護連盟会長からは、「看護の代表を国政に送ることが連盟の大きな役割であるため、来年度にむけ石田さんを応援していただかなければならない。応援する会に関しては、必ず投票していただける人に声かけをおこない、量より質を重視して働きかけていく必要がある。」というお話がありました。

看護連盟会員を増やすとともに、一人でも多くの方々に石田議員を応援していただけるよう各支部での活動に期待をします。

日光支部 手塚めぐみ

支部名	開催日	時間	会場
JCOHうつのみや	10/24 木	13:30～	ZOOM
鹿沼	10/24 木	14:30～	ZOOM
自治医大	10/24 木	15:00～	ZOOM
中央南	10/25 金	14:00～	ZOOM
日光	10/28 月	13:30～	ZOOM
国際医療福祉大学	10/28 月	15:45～	ZOOM
済生会宇都宮	10/31 木	13:00～	ZOOM
菅那	10/31 木	13:30～	ZOOM
獨協医大	10/31 木	14:15～	ZOOM
芳賀	10/31 木	15:00～	ZOOM
小山	10/31 木	15:45～	ZOOM
足利	11/14 木	13:00～	ZOOM
佐野	11/14 木	13:30～	ZOOM
大田原	11/14 木	14:00～	ZOOM
栃木	11/14 木	15:00～	ZOOM
塩谷・塩原	11/21 木	15:00～	ZOOM

# 県別会議に参加して

12月6日(金)  
コンサレー アイリスホール

日本看護連盟近藤美知子幹事長・福田淑江常任理事が来県し、県別会議が行なわれました。応援する会入会数に関する評価と課題、入会者へ継続的な働きかけについて、支部の取り組みが話し合われました。会議の中で「連絡員の育成と活動に対する動機づけ、連絡員を刺激し量より質の活動が重要」というお話がありました。自施設での連盟連絡員の活動は活発とは言えない現状となっています。連盟活動に参加する価値を丁寧に伝え、組織力を高めていくことが今後の活動には必要であると強く感じました。

会議では他支部との活発な意見交換が行なわれ、活動内容や対策を知ることができました。取り入れられそうな対策もあり、自施設での今後の連盟活動に役立てて行きたいと思えます。

大田原支部 菅野麗美





# 心に残るエピソード

お嫁さんが、終末期で意識のないお義母さんのパジャマを買ってきた。グレイに赤いバラのシルクのパジャマ。「素敵ですね！」私が言うと、「本当に？ありがとうございます」と涙をこぼされる。何かしてあげたいけど何もできない。そんな気持ちで選んだパジャマを褒められ、心が楽になったという。お嫁さんと一緒に身体を拭いてそのパジャマに着替えた。後にお嫁さんから、この一連の思い出が、今の人生を豊かにしているというお手紙を頂いた。患者さんの身の回りのものは、その方を思って誰かが用意したのもの。一つ一つに思い出やその方にとっての意味がある。

30年経ち、私も終末期の義母にパジャマを買った。すこぶる派手好きな人だから、白地に赤いバラ。「順子さん、あたし76になるのよ」と苦笑い。次の日、「看護師さんが素敵なパジャマですねだって」と満面の笑みで。声掛けくださった看護師さん。義母に癒しの瞬間を、私に思い出をありがとうございました。

自治医科大学附属病院 福田順子

## 起き上がりこぼし（勇気がでた出来事）

起き上がり小法師（おきあがりこぼし）は会津を代表する縁起物で、転んでもすぐに立ち上がるところから、粘り強さと健康のシンボルとして縁起がいいとされています。毎年初市で家族の人数より1個多く買う習わしがあり、会津の家庭には欠かせない縁起物になっています。

私は看護師になり30年以上たちました。看護師になりたいと決めた時、両親に「看護師なんてできるわけがない」と反対されたことを今でも鮮明に覚えています。「そんなことない、自分で決めた道だから後悔なんかしない」と決意表明し、憧れだった看護師になりました。でも、現実はそんなに甘くありません。先生や先輩から叱られ、自分の不甲斐なさに悔しくて泣きながら帰ったこともありました。そんな時、ある終末期の患者さんに「あなたの成長を見届けられないのは残念だけど、きっと立派な看護師さんになれるから頑張りなさい」と言われました。今でも「頑張り」と励ましてくれているような、そして初心に帰らせてくれる大切な言葉です。

済生会宇都宮支部 上野典子

## 今後の予定

	日時	内容	会場
1/27 月	13:30～	50代以上研修会	コンセーレ アイリスホール
2/3 月	13:00～	支部連絡員研修会	コンセーレ 大ホール
	16:00～17:30	看護連盟・看護協会合同研修会	コンセーレ 大ホール
4/25 金	18:30～19:30	石田昌宏決起大会	コンセーレ アイリスホール
6/6 金	13:00～	日本看護連盟総会	ザ・プリンスパークタワー東京
6/23 月	10:30～	栃木県看護連盟総会	コンセーレ 大ホール
	13:00～	会員研修会	コンセーレ 大ホール

# 我が家自慢のペット紹介

タマ 12才



ハル 4才

もちもち♡もっちり  
ふわふわ♡ふわり  
イチオシ猫s



## おいしい お店の紹介

# coffee&おさんぽ 千本松牧場

**営業日** 年中無休  
**営業時間** 牧場  
10:00~17:00  
レストラン  
11:00~16:00

那須塩原市千本松 799 TEL: 0287-36-1025

営業時間・定休日は変更となる場合がございますので、ご来店前に店舗をご確認ください。

ファームレストランは10月にリニューアルオープンし、おしゃれで開放的な店内で、ジーンズカン・ハンバーグ・濃厚なアイスクリームなどが食べられます。  
お友達、ご家族で楽しい一時が過ごせます。是非味わってみて下さい。



## 水から始める、 「健康経営」の第一歩。

熱中症  
対策

胃腸  
症状を  
改善する

社内やご家族の健康を守りませんか？私たちがご提案するのは、「ウォーターヘルスケアという、新習慣。」

日本トリムは従業員の健康に配慮し、また元気で働く環境を作ることによって生産性の向上を図り、適正な収益を上げる「健康経営」に向けて様々な取り組みを行っております。

「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録業務です。



日本トリムの水は「健康をサポートする水」

60% 70% 50%

体の半分以上は「水」です  
水を変える健康対策

水なんて  
どれも同じだと  
思ってませんか？



～働く人を美しく、それが私達の願い～

ジュエリー全般・リフォーム～修理まで  
何でも承りますので、お気軽にお問い合わせください



## 株式会社グランド

〒308-0848 茨城県筑西市幸町3丁目-11-27  
TEL:0296-28-1916 FAX:0296-28-1920 フリーダイヤル:0120-210559  
※3～60回まで金利手数料なし。お気軽にお求め頂けます。

日本ジュエリー協会正会員/栃木県看護連盟/群馬県看護連盟推薦/茨城県庁生協指定/茨城県学校生活協同組合指定

## 編集後記

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、看護連盟の活動にご協力、ご支援を頂き感謝申し上げます。今年の干支は「乙巳(きのとみ)」で、巳年(へびどし)です。「乙」は発展途上の状態を表すため、「乙巳」の組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期と言われております。会員の皆様にとりまして具体的成果が得られ、幸多い年となりますように。